

一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会
会長 森川 博之 殿

B T V 株式会社
代表取締役 江夏 拓三

事後評価報告書（中間報告書）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日：令和 4 年 2 月 8 日
(2) サービス開始日：令和 4 年 3 月 1 日

2. 目標達成状況（累積数）

指 標	目 標 (目標年度)	実績値/目標値					
		令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
家庭用 Wi-Fi の設置数	1,900 箇所 (令和 7 年度)	0 /-	141 /-	535 /300	823 /800	- /1,300	- /1,900
教育用 Wi-Fi の設置数	6 箇所 (令和 3 年度)	0 /1	0 /6	6 /6	6 /6	- /6	- /6
観光用 Wi-Fi の設置数	4 箇所 (令和 3 年度)	0 /-	4 /4	4 /4	4 /4	- /4	- /4
公衆用 Wi-Fi の設置数*	-箇所 (令和-年度)	0 /-	0 /-	0 /-	3 /-	- /-	- /-

※公衆用 Wi-Fi の設置数については、目標としては設定していなかったが、公共施設 3 箇所に設置した。

(参考) (累積数)

提供可能回線数	利用回線数					
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
1,910 回線	0 回線	145 回線	545 回線	836 回線	-回線	-回線

3. 目標達成に向け実施した取組

- 家庭用 Wi-Fi
区長会に参加し、光サービス開始の説明を実施（コロナによる機器不足の状況も説明）
加入促進のチラシを折り込み新聞にて配布（2022.3月 2023.3月）
- 教育用 Wi-Fi、観光用 Wi-Fi 及び公衆用 Wi-Fi
小学校、中学校向け教育用の Wi-Fi 設置に向けて自治体と協議
観光用 Wi-Fi、公衆用 Wi-Fi の設置計画を自治体と協議

4. 評価

- 家庭用 Wi-Fi（累積数）
令和2年度 実績 0 箇所
工期延長により施設未整備の為、設置は無し。
令和3年度 実績 141 箇所
本年度は完成後1カ月の設置工事となったが設置を行う事が出来た。
令和4年度 実績 535 箇所
コロナウィルス蔓延の影響により積極的な推進営業が出来ない状況ではあったが、目標設置台数を大きく上回る事が出来た。
令和5年度 実績 823 箇所
コロナウィルスの影響による世界的な半導体不足の為、最終端末機器が不足し、入荷制限の影響から設置工事件数を制限せざるを得ない状況ではあったが、目標台数を上回る事が出来た。
- 教育用 Wi-Fi、観光用 Wi-Fi 及び公衆用 Wi-Fi（累積数）
令和2年度：実績 0 箇所 工期延長により施設未整備の為、設置は無し。
令和3年度：実績 4 箇所 観光施設に観光用 Wi-Fi を設置。
令和4年度：実績 10 箇所 学校施設に教育用 Wi-Fi を設置。
令和5年度：実績 13 箇所 公共施設に公衆用 Wi-Fi を設置。
教育用 Wi-Fi 及び観光用 Wi-Fi については、自治体と連携協議し当初の計画施設への設置が完了し、目標値を達成している。
公衆用 Wi-Fi については、目標には設定していなかったが、自治体と連携協議し、公共施設 3 箇所に設置した。
- 提供可能回線数に対する利用回線数について（累積数）
令和5年度において 836 回線と順調に伸びてきている。前半は工期延長、新型コロナウイルスの影響による端末機器不足で伸び悩んだが制限の解消以降順調に増加している。

5. 課題への対応策

- 家庭用 Wi-Fi

3 カ月毎のキャンペーンの実施、既存加入者へのテレマーケティングやダイレクトメール等を活用し設置の勧奨に努める。

- 教育用 Wi-Fi、観光用 Wi-Fi 及び公衆用 Wi-Fi

公共施設、自治会等と連携を図り新たな設置個所を計画・検討・設置を行う。

- 提供可能回線数に対する利用回線数について

3 カ月毎のキャンペーンの実施、新サービスの検討などを行い、引き続き利用回線数の増加を図る。